

「Covid-19 重症呼吸不全患者の腹臥位療法実施に対する
褥瘡発生予防の取り組み」

1. 研究の対象

当センター救急病棟にて 2020 年 3 月 19 日から 2021 年 4 月 30 日に COVID-19 で入院加療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」腹臥位療法に伴う褥瘡発生の有無を調査し、予防法を検討します。

「方法」対象患者さんの皮膚トラブルの有無を確認します。

「研究期間」倫理審査委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

資料：なし

情報：年齢、性別、身体所見、治療内容、腹臥位実施時間、褥瘡の部位
採血結果など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター

研究責任者：看護師 中西 恵美

電話 06-6692-1201 内線 7549